



安全安定運行の視点から D-TACの課題を議論

申19号 D-TACの本運用に関する申し入れ

8月の雨災害により多くの変行路が発生した際、支社独自の検証は行っていないとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

新潟地本は12月8日、2021年度申19号・D-TACの本運用に関する申し入れの団体交渉を行いました。昨年6月から乗務員が使用する運転時刻表として本使用となつたD-TACについて、紙に印刷された運転時刻表では想定されなかつた対応が必要となつたことから、安全安定運行の視点から議論を行いました。

要望に基づき改修 機械的な課題は無い

D-TACについて新あり、機械的な課題は無いと回答しました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。



運転したこと、間違いが生じやすく安全性に課題があると指摘しました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。



乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

乗務員からの要望もあつたことから本社に上申して改修していることとしました。

本部第6回エルダー協議会定期総会
エルダー組合員の労働条件
労働環境の向上を目指そう